

「さかい芸術祭」ファイナルイベント JAZZ フェスティバルを開催

境町文化協会 40 周年記念イベントのファイナルを飾る「JAZZ フェスティバル」が中央公民館で開催されました。日米で活躍するピアニスト宮本貴奈さんと歌手シャンティさんの豪華なステージや、境町出身のサクソ奏者ませひろさんの率いる 5 人グループなどの演奏は来場した多くの観客を魅了しました。



コンサートの様子 (写真左から宮本貴奈さん、シャンティさん)

ませひろさんのグループによる演奏

VOICE

「さかい芸術祭」全体を通して



境町文化協会 会長 小堀泰夫さん

ウーマン・オブ・ザ・ワールドから始まり、天心、そして JAZZ フェスティバルと続き、立ち見席が必要なくらい、多くの方に参加していただきました。正直こんなにうまくいくとは思っていませんでした。文化協会が町民の皆さんに御礼できる一番のイベントであった、ありがとうフェスタが、台風の影響でできなかったことは本当に残念でしたが、ここまでの大成功になったのは本当に皆さんのおかげです。何年後かに振り返っても記念に思える素晴らしいイベントになりました。

JAZZ フェスティバルを終えて



JAZZ フェスティバル 代表 野口奏五さん

一番心配していた参加者数が、予想以上の多くの方に来ていただけて本当に嬉しいです。町内の皆さん、文化協会の皆さんに協力いただき、また、多くの関係者とともにここいたるまでは大変でしたが、本当にやってよかったです。境町が音楽の町として地道にイメージを作りあげていけたらいいなと思い、今後少しでも力になればいいと思います。

平成 29 年度境・五霞戦没者合同慰霊祭

さしま斎場において、境・五霞戦没者合同慰霊祭が行われました。戦後 72 年を迎え、境町・五霞町の遺族など 46 名の方が参列され、戦没者を追悼しました。

また、一般財団法人 茨城県遺族連合会を始め、境町長、五霞町長、境町議会議長、五霞町議会議長など多くの来賓の方々がご参列され、追悼の意を表しました。



境・五霞戦没者合同慰霊祭で追悼の言葉を述べる橋本町長

利根川中流 4 県境広域避難協議会

国土交通省利根川上流河川事務所の主催により、管内 4 県にまたがる自治体 (境町、坂東市、古河市、板倉町、加須市) とオブザーバーとして館林市、野木町、栃木市、佐野市、アドバイザーに東京大学大学院の片田教授を迎え、利根川氾濫時の広域避難について協議が行われました。

本協議会は、利根川に隣接する自治体は運命共同体であり、地域全体で広域避難判断の統一基準が必要との認識から開催されたもので、広域避難モードに入るための「自治体間のタイムラインの整合」や、広域避難の要否を協議するための「関係市町が参集する基準」、避難勧告など「住民に分かりやすい表現で発信」できる枠組みについて協議が行われました。



挨拶をする片田教授

境町心身障害児者父母の会 「花いっぱい運動」

今年で 12 回目となる、境町心身障害児者父母の会による「花いっぱい運動」が開催されました。

当日は、父母の会、境特別支援学校の境地区 PTA、NPO 法人メダカの会 (放課後等デイサービス事業所「プーさんの家」) から、合計 37 名が参加し、ふれあいの里で芝桜の移植や落ち葉掃除などのボランティア活動を行いました。



花いっぱい運動参加者の皆さん

国土交通省に圏央道 4 車線化及び 国道 354 バイパス事業化の要望を提出

国道 354 号古河境間整備促進県市町議員連盟 (江田隆記会長) が国土交通省を訪れ、高橋克法国土交通大臣政務官及び石川雄一道路局長と面談しました。当町からは半村県議、橋本町長、倉持議長、飯田副議長らも同席し、国道 354 号古河境間の事業化及び圏央道の 4 車線化に着手するよう要望書を提出しました。



要望書提出時の写真 (写真左から 4 番目が高橋大臣政務官)



要望書提出時の写真 (写真左から 4 番目が石川雄一道路局長)



どーんと! 道の駅さかい秋の大感謝祭が開催されました

11 月 3・4 日には「野菜フェス」が開催され、野菜や卵の詰め放題が行われました。11・12 日には「肉フェス」が開催され、ベーコンの串焼きや、梅山豚の肉まん、道-1 グランプリで交流創造賞を受賞した常陸牛ローストビーフ井などが販売され、多くの来場者が訪れました。18・19 日には「魚フェス」が開催されました。19 日は今回で 3 回目となる大迫力のマグロ解体ショーが行われ、多くの来場者が解体ショーを楽しみました。25 日には赤飯祭りで、炊き立てアツアツの美味しい赤飯販売が行われ、最終日の 26 日には第 4 回そば打ち名人選手権が開催されました。



今回で 3 回目となる大迫力・大好評のマグロ解体ショー。多くの来場者が訪れ、解体中は歓声や拍手で賑やかなショーに。3 回とも訪れているリピーターも!



道-1 グランプリで交流創造賞を受賞した「常陸牛ローストビーフ井」販売ブースには行列ができました



そば打ち名人選手権で優勝した道の駅さかい生産者組合の皆さん



全身を使ってタガフープに挑戦!



袋いっぱいに野菜のつまみ取りを楽しむ来場者



真剣にそばを打つ参加者の皆さん

美味しいそば打ってますかー!

美味しいそば打てました!

VOICE

第 4 回 そば打ち名人選手権 in SAKAI

1

優勝 道の駅さかい生産者組合 野口 敏雄さん

優勝 道の駅さかい生産者組合 野口 敏雄さん

名人に選ばれて、信じられないくらい嬉しい気持ちでした。そばを打つには練り方からやるのですが、乾燥や湿気などを考えて水加減が難しいところでしたが、いつも自己流でそばを打っていますが、今日は水加減の調整がうまくいき「こし」があって美味しいと言ってもらえました。

同時開催 / タガフープ世界選手権・茨城予選会



昨年に引き続きタガフープ世界選手権・茨城予選会 2 連覇のマエケンさん (写真左)

ベビー用品で有名な「エジソンママ」と包括連携協定を締結

町は乳幼児用食器のブランド製品「エジソンママ」を展開する(株)ケイ・ジェイ・シー (崔 鍾植 社長) と包括連携に関する協定を締結しました。同社が自治体と協定を締結するのは全国で初めて。町では子育て世帯に広く浸透しているエジソンママのブランド力を活用して、同社製品をふるさと納税の返礼品に採用することや庁舎 1 階のキッズコーナーの整備をはじめ、日本一子育てしやすいまち、子育て先進都市に向けたまちづくりを共同で進めています。



締結の様子 (写真左から崔社長、橋本町長)



エジソンママの人気商品「エジソンのお箸」

ドローンセミナーを開催

境シンパシーホールにおいて、SENDAI ドローンファーム菊地守氏によるドローンセミナーが開催されました。この事業は、(株)舞台ファームとの包括連携協定の 일환として行われたものであり、農業経営者 18 名が参加し「ドローンの農業活用の可能性」とした講演をいただきました。セミナー後半には、ドローンの飛行実演と参加者自らが操縦体験をし、今後の農業への活用やライセンスの取得に意欲を示していました。



ドローンの操縦方法を教わる参加者の皆さん

VOICE

北島成子さん

講習を先に聞いてからの実践だったので、操作は比較的簡単にできました。とても楽しくバッテリーがなくなるまで操作したいと思えるほどでした。費用が高いため、導入は検討中ですが、またこのような講習があったら参加したいです。